



JCHO南海医療センター 病院長

## 森本 章生 氏

新病院が稼働して1年が過ぎた。心臓カテーテル検査や冠動脈インターベンション、腹部救急手術、緊急透析などの救急治療に対応できる設備を拡充し、24時間体制で患者を受け入れている。屋上のヘリポートは県南の救急医療体制に欠かせない存在。大分大学医学部附属病院高度救命救急センターと連携し、ドクターへりで同センターまで約15分で患者を搬送する。4月に「救急科」も開設し、同セ

# 医療体制整備へ「救急科」開設

ンターから医師が1人派遣されている。

災害拠点病院としての機能も強化した。免震構造を取り入れ、津波被害を想定して最上階の9階に自家発電機を設置。ヘリポートには防災ヘリも着陸でき、

危機感を募らせながらも、「大学への派遣依頼と同時に、働きながらレベルアップできる、医師にとって魅力的な環境を

整えていきたい」と前を向く。

大分大に協力して地域医療実習を受け入れ、卒業後の臨床研修も受け入れるなど積極的に人材育成に関わり、「県外出

く診療を続けている。昨年末には駐車場

も完成。新病院の工事は全て完了した。

設備が整う一方で、依然として医師不足が大きな課題となっている。医師の負担軽減に頭を悩ませ、担当外の診療も引き受ける医師の努力に頼っている現状に

シテ自身も県外の北九州市出身。大分医科

大（現・大分大医学部）を卒業し、19

89年から佐伯市で勤務するようになつ

た。通算約30年。市内で家族と暮らして

いる。「初めて佐伯に来たとき、前々院

長から『地域医療をやるなら、しっかりと

腰を落ち着けてやらないと患者さんは信

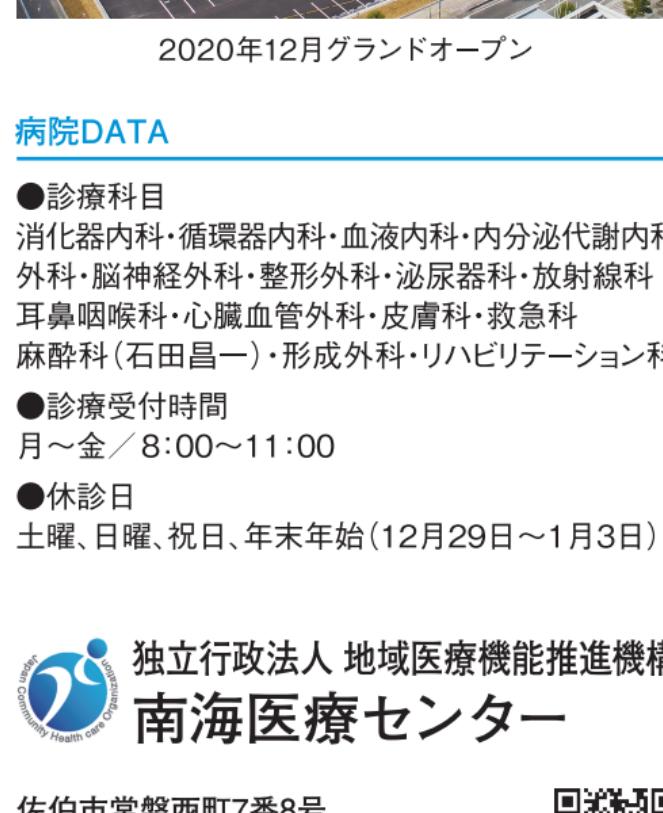
用してくれない』と言わされた。その言葉

を今でも覚えている」と話す。「佐伯の

医療を守る」という強い使命感で、医療

身者も、佐伯を気に入つて県内に残つて

くれれば」と願っている。



2020年12月グランドオープン

## 病院DATA

### ●診療科目

消化器内科・循環器内科・血液内科・内分泌代謝内科  
外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科・放射線科  
耳鼻咽喉科・心臓血管外科・皮膚科・救急科  
麻酔科(石田昌一)・形成外科・リハビリテーション科

### ●診療受付時間

月～金／8:00～11:00

### ●休診日

土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

独立行政法人 地域医療機能推進機構  
南海医療センター

佐伯市常盤西町7番8号

TEL0972-22-0547(代表)

<https://nankai.jcho.go.jp>

